



RI 第 2770 地区 Rotary  第 5 グループ

## 鴻巣水曜ロータリークラブ

世界に希望を生み出そう

Create Hope in the World

第 1486 回例会 2024 年 5 月 22 日



世界に希望を生み出そう

### 例会プログラム

点鐘	司会 山口光男 SAA
ロータリーソング斉唱(我らの生業)	
四つのテスト唱和	木下純一会員
会長挨拶	細野潤一会長
幹事報告	小川加奈子幹事
次年度活動方針	本多邦光会長エレクト
出席報告	松本安永委員長
スマイル報告	大石正行委員長
点鐘	

### 会長挨拶

細野潤一会長

皆さんこんにちは。今日もお忙しい中例会にご出席いただきありがとうございます。会員皆さんの元気な顔を見られてとても嬉しく思います。わたくしの年度も残すところひと月余りとなりました。例会は本日を含めてあと 6 回です。最終例会では恒例のゴルフコンペも予定されています。わたくしの H.C は 59 ですので、今度こそはとひそかに優勝を狙っていますが、果たしてどうなりますか。今日の例会は本多邦光会長エレクトによります次年度会長方針の説明が主題となっています。じっくりと聞いて、素晴らしい年度となるように皆さまと共に活動してまいります。最後までよろしく願いいたします。



### 点鐘

細野潤一会長



### 事報告

小川加奈子幹事

1. 来週 5 月 29 日は、夜間例会となっておりますので、お間違いのないようにお願いします。「とき」さんで 18:30 からです。2. 6 月 11 日の 4 クラブ合同例会では、「とき」さんのバスが出ます。バスご利用の方は、本日お帰りにまでに事務の高橋さんに申し込んでください。  
以上



### ロータリーソング斉唱

我らの生業

### 四つのテスト唱和

木下純一会員

## 次年度会長方針

### 本多邦光会長エレクト

2024～2025 年度の国際ロータリー会長テーマ及び第 2770 地区 活動方針は 「THE MAGIC OF ROTARY」(ロータリーのマジック)、地区運営方針は「未来を見据えて変化しよう ー多様性を力に一」を掲げています。マジック(魔法)と思えるような魅力のある事業を行うためには、まずは、会員一人ひとりがロータリーの活動に対して、他人事ではなく当事者意識を持ち、小さなことから一步前にチャレンジ(挑戦)していくことが大切です。鴻巣水曜ロータリークラブは、2 年後に創立 35 周年を迎えます。そこで、クラブの未来を見据えて、社会情勢や地域のニーズに沿った戦略計画を策定していきます。コロナ禍で、地域での多くの事業、活動が中止になりましたが、昨年から徐々に復活してきています。今年度は、積極的に他団体、行政、教育機関等との連携を築いて奉仕事業を行い、奉仕の輪を広げていきます。地域で多くのつながりを築き、様々な価値観の人々と出会うことで、DEI(多様性、公平さ、インクルージョン)の大切さを理解することができ、DEIを力にクラブとしての方向性の確立を目指し、未来を見据えて変化すべきところは変化していきます。一年間、ロータリー活動を楽しく、様々なことにチャレンジして、私たちの住む地域、私たちのクラブに愛着(帰属意識)を持ちましょう。

### 事業目標

- 1 全会員で、クラブのビジョン声明、戦略計画、行動計画を作成する。
- 2 新たな奉仕事業を検討し実施する。
  - ・地区補助金を活用して不登校の子どもたちに学習支援を行うフリースクールへの運営支援、事業の開催。



- ・新たな国際奉仕事業を企画実施する。(ラオスの教育支援)
  - ・地域で活躍する企業・他団体、行政等との連携を築き、異業種交流、職業訪問を実施する。
  - ・地域の教育機関とのつながりを築く。ロータリーの青少年奉仕事業の活動を紹介する。
  - ・継続事業(ふるさとの杜)の新たな活用方法を検討する。
  - ・献血例会(年2回、11月、3月)の実施。献血の参加人数が増えるよう例会内容を工夫、検討する。
- 3 若い世代の会員、女性会員の会員増強。(会員純増2名)
    - ・ロータリーの活動をSNS、地元メディア等を利用して魅力的にPRする。
    - ・若い世代の他団体(JC、商工会青年部等)との連携を深める。
    - ・入会候補者名簿を作成して、会員間で情報を共有する。(入会候補者目標50名)
  - 4 参加しやすい例会運営
    - ・地域で活躍する人々、団体の方々を中心に卓話を依頼する。
    - ・例会内容、例会の設営の仕方を工夫する。
  - 5 親睦旅行を企画実施する。5月19日～21日 三国祭(北陸三大祭) 福井県・坂井市三国町(能登半島地震の復興支援を兼ねる。)年間を通して、会員間の親睦を深める事業を企画実施する。
  - 6 友好クラブである奄美ロータリークラブに訪問して絆を深める。
  - 7 米山学友と継続してつながりを築き、例会や事業へ案内、招待する。
  - 8 ロータリー財団年次寄付(会員1名200ドル)の100%達成を目指す。  
ポリオプラス基金(会員1名50ドル)についても100%達成を目指し、世界ポリ

オデーをはじめ様々な機会でもポリオ根絶募金活動を行う。

米山記念奨学金寄付（会員1名 25,000円）は、積極的に声掛けを行い100%達成を目指す。

- 9 地区の委員会を有効に活用して、ロータリークラブの意義、目的、ロータリー財団、寄付の重要性、「4つのテスト」「中核的価値観」「DEI+B」の理念、活用法を学ぶ。

**出席報告**

松本安永委員長



	本日	修正	
	5月22日	5月15日	5月8日
	1486回	1485回	1484回
	通常例会	通常例会	通常例会
会員数	26	26	26
出席数	14 (ZOOM出席)	15 (ZOOM出席1名)	19 (ZOOM出席)
欠席数	12	11	7
例会出席率	53.85%	57.69%	73.08%
M U 数	4	7	1
合計出席数	18	22	20
出席率	69.23%	84.62%	76.92%

**スマイル報告**

大石正行委員長



**個人スマイル**

宮城仁会員・・・4月の異業種交流は、売上げ334万円件数28件、ありがとうございました。5月も頑張ります。小さな事から始めよう、心のつながりを大切に。本日は、魚孝寿司誠にありがとうございます。

スマイル 1・・・ロータリークラブの理解を深め、ロータリアンとして親睦を深めましょう。

津田健三会員・山口光男会員・間室照雄会員・松本安永会員・井上脩士会員・大澤二三夫会員・細野潤一会員・木下純一会員・宮内たけし会員・大石正行会員・本多邦光会員・小川加奈子会員・小宮山浩三会員

前回までの合計	611,000円
本日の合計	14,000円
次回繰越金合計	625,000円

**今後の活動予定**

5月29日(水)	第1487回 移動例会 和風レストランとき
6月5日(水)	第1488回通常例会
6月11日(火)	第1489回移動例会 4クラブ合同例会
6月12日(水)	振替休会
6月19日(水)	第1490回通常例会
6月26日(水)	第1491回移動例会 最終例会

**クラブ会報委員会**

委員長 井上脩士 副委員長 木下純一  
委員 中島安啓 植原良介